

幕別町立途別小学校

【生活、総合的な学習の時間、社会】

■ 地域人材を活用した、米作り体験の実施

★活動に関連する目指す子ども像



「自ら表現していく力」、「自ら学ぼうとする力」、
「他とかかわり合う力」

□ 活動の概要



農業体験や地域住民への発表を通して、地域の産業に関わってきた人々の思いや地域の未来と自分たちの生活などの知識及び技能の習得をねらいとして、5月～12月の間に全学年の生活科及び総合的な学習の時間で実施しています。

□ 活動の具体

- ・ 地域住民の協力の下、5月に田植え、9月に稲刈り、12月に餅つきを行うなどの農業体験をとおして、地域の食料生産や歴史等について広く学んでいます。
- ・ 全校児童が米作りに関わる観察や活動についてまとめ、地域住民に発表する活動を行っています。

□ 教育課程上の工夫

- ・ 第4学年の社会科において、十勝の開拓の歴史と関連付け、先人が試みた稲の栽培法が途別地区で伝承されていることを理解させるなど、他教科との関連を図った学習を行っています。
- ・ 高学年が稲の育ちについて発表する際、定点観察を行った結果の処理や発表方法について、他教科等の学習内容を活用して行うなど、学習内容の理解を深めています。